資料２

京丹後市の「光」を守り、活かし、未来へつなぐために何をすれば良い？

将来像
20 年後のまちの姿

丹後半島に語り継がれる先人の息づかいが感じられるまち
～輝きの古代から煌めきの未来へ～

基本目標
おおむね今後 10 年間で実現する目標

基本方針
取組みの方向性

各基本目標の実現に向けて、５つの分野ごとに取組みを展開します。

＋

4−5 ページで紹介した 11 のストーリーごとに、それぞれを構成する文化財群を「関連文化財群」と設定し、戦略的にまちづくりに活用していきます。

具体的な取り組みの例

調査・研究 RESERCH

丹後半島の「光」を自らみつけ、つなぐべき価値を明らかにする

基本方針１

計画的に調査・研究を進め、成果を共有する

●文化財に関する計画的な把握調査の実施

大学等の研究機関や活動団体、市民の皆さんと協働して文化財の把握調査を進めます。特に、山林寺院や祭り・行事、お堂・祠等の調査に優先的に取り組みます。



市内各地に残る堂

●調査成果の保存・管理等の推進

これまでの調査成果を整理し、活用します。また、絵画・彫刻・工芸品・古文書などについては、３D スキャンや写真撮影などによるデジタル化を推進します。

●祭礼・民俗芸能の把握調査及び映像記録の作成

休止したものも含めて、市内の民俗芸能の現状把握と映像・写真による記録保存を推進します。

RESERCH

保存・管理 PRESERVE

地域の風景の中に生きる「光」を確実に後世につなぐ

基本方針２

保護の対象を広げ、適切な管理のための環境を整える

●文化財指定等の推進

未指定の文化財のうち、重要なものについて文化財保護法や条例に基づく新規指定・登録等に向けた取組みを推進します。

●「（仮称）京丹後市文化財保護基金」の設立の検討

安定的に文化財の保護に関する財源を確保するため、ふるさと応援基金（ふるさと納税制度）等を活用し、文化財保護に活用できる基金の設立を検討します。

●久美浜の歴史的町並みの整備・保全

行政と市民が協働して、稲葉本家を中心とした久美浜一区の歴史的町並みの保全と活用を進めます。また、マップの作成、まち歩き観光等を推進します。



久美浜の町並み

PRESERVE

活用 UTILIZE

多彩な「光」を活かして京丹後の魅力に磨きをかける

基本方針３

魅力を発信し、多様な分野と連携して活用する

●特別展示や企画展示の開催

京丹後市立古代の里資料館等で、市の歴史文化を紹介する特別展示や企画展示を定期的に開催します。



過去の展覧会

●文化財をテーマとしたエコツーリズム・教育旅行の推進

「フードツーリズム」、「ジオツーリズム」、「産業ツーリズム」、「ヘルスツーリズム」等、本市の文化財を活かした多様なツーリズムを展開します。また、「教育旅行」の誘致を推進します。

●文化財のユニバーサルデザイン化の推進

より多くの人が文化財を身近に感じられるような、看板の整備や、史跡や資料館等のバリアフリー化を推進します。

UTILIZE

人づくり CULTIVATE

京丹後の「光」を誇りに思い、語り伝える人を地域で育てる

基本方針４

普及啓発の推進により、歴史文化の担い手を育てる

●「丹後学」と連携した歴史文化学習

保幼小中一貫教育で実施される「丹後学」のモデルカリキュラムに京丹後市の歴史文化を組み込み、児童・生徒の郷土愛の育成につなげます。



中学校の社会科副読本

●「（仮称）地域史料講座」「（仮称）ガイド養成講座」の実施

「京丹後博士」育成講座を改編し、石造物や民俗行事等の地域史料を読み解ける人材の育成を進めます。また、市民団体と連携し、ガイドの育成講座を開催します。

●食文化伝承推進事業

地域の伝統的な食文化への理解を深め、本市に伝わる食文化を伝承していくため、小学校、中学校の児童・生徒を対象に郷土食の調理指導等を行ないます。

CULTIVATE

体制づくり ORGANIZE

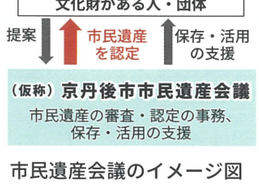
「光」を未来につなぐための持続可能な体制を構築する

基本方針５

持続的に文化財を継承する体制を検討する

●「（仮称）京丹後市市民遺産会議」の発足

市民が後世に語り継ぎたいと思う歴史文化や文化財等を「（仮称）京丹後市市民遺産」として市民が提案し、認定する取組みを検討するとともに、市民遺産会議を発足します。



市民遺産会議のイメージ図

●文化財保存活用地域計画推進協議会の設置・運営

京丹後市文化財保存活用地域計画を地域一体となって着実に推進するため、推進協議会を設置・運営します。

●「新たな地域コミュニティ組織」との連携

現在組織化が進められている「新たな地域コミュニティ組織」との連携を強化し、祭礼・行事等の身近な文化財の継承と、地域活性化に繋げます。

ORGANIZE

20 年後 ← 10 年後 ← 現在